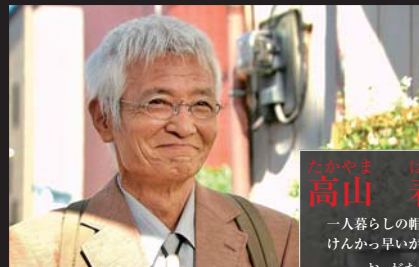


キャスト - 主な登場人物・プロフィール -



たかやま はるへい
高山 春平(71歳)

一人暮らしの帽子職人。一本気で腕は一流。けんかっ早いが、情にはあつい。

おがた けん
緒形 拳

テレビ「聖徳太子」「大河ドラマ 風林火山」(いずれも NHK)
映画「復讐するは我にあり」「桐山節孝」「あつもの」など

かわはら ごろう
河原 吾朗(27歳)

春平の自宅を受け持つ警備員。自分にも仕事にも自信が持てない。

たまやま てつじ
玉山 鉄二

テレビ「農家のヨメになりたい(NHK)」
「離婚弁護士」「牛に願いを」
映画「逆境ナイン」「手紙」など



たけもと せつ
竹本 世津(62歳)

春平のもとを去った後、広島で結婚、吾朗を産む。吾朗と別れて以来、音信不通。

たなか ゆうこ
田中 裕子

テレビ「連続テレビ小説 おしん」
「連続テレビ小説 わかば」(以上 NHK)
「東京タワー」
映画「天城越え」「いつか最期する日」など



▲両城小学校児童との交流
(平成 20 年 5 月 9 日 (金) 旧亀田呉服店ロケセット前)



▲旧亀田呉服店
(ロケセット建て込み前)



▲旧亀田呉服店
(ロケセット建て込み後)

撮影記録

平成 20 年 5 月 7 日 (水) クランクイン
(株)ダイクレ第二工場、運転風景等 (国道 487 号ほか)
平成 20 年 5 月 8 日 (木)
三条通り、旧亀田呉服店ロケセット内
平成 20 年 5 月 9 日 (金)
三条通り、旧亀田呉服店ロケセット内
(取材会・出前授業 (両城小学校児童))
平成 20 年 5 月 10 日 (土)
旧亀田呉服店ロケセット内
平成 20 年 5 月 11 日 (日)
両城中学校 (校長室・階段踊り場・教室 (2 年 1 組))、
三条通り、旧亀田呉服店ロケセット内
平成 20 年 5 月 12 日 (月)
大蔵神社の階段、両城小学校 (体育館前) ほか
平成 20 年 5 月 13 日 (火)
セコム呉営業所、みどり屋裏の路地、堀江宝飾店
平成 20 年 5 月 21 日 (水)
宝町埠頭、呉市港務所
平成 20 年 5 月 22 日 (木)
大蔵神社の階段、阿賀港、呉市港務所、音戸の古い町並み
平成 20 年 5 月 23 日 (金)
両城の 200 階段、両城中学校

撮影にご協力いただいた皆様 (五十音順)

- ・阿賀漁業協同組合 様
- ・エンジニアリングヒロ株式会社 様
- ・大蔵神社 様
- ・音戸町鯉浜区自治会の皆様
- ・株式会社ダイクレ 様
- ・株式会社日立物流 様
- ・旧亀田呉服店 様
- ・呉興行倶楽部 様
- ・呉市教育委員会 様
- ・呉市港務所 様
- ・呉地域フィルムコミッションエキストラ登録者の皆様
- ・呉・松山フェリー株式会社 様
- ・三条地区自治会連合会の皆様
- ・セコム呉営業所 様
- ・高田帽子店 様
- ・白洋産業株式会社 様
- ・堀江宝飾店 様
- ・三木谷医院 様
- ・みどり屋 様
- ・大和ミュージアム 様
- ・両城小学校 様
- ・両城中学校 様

このほかにも、本ドラマの撮影に当たり、ご協力を
いただいた多くの皆様、本当にありがとうございました。

呉地域での撮影を支援します。

呉地域フィルムコミッションでは、呉地域 (呉市・江田島市・坂町・熊野町) を舞台とする映画やテレビドラマ、CMなどの撮影の支援を行っています。お気軽に下記までお問い合わせください。

エキストラ・ボランティアスタッフ募集!

呉地域フィルムコミッションでは、撮影の際にご協力いただけるエキストラやボランティアスタッフの登録制度を設けています。登録を希望される方は、お気軽に下記までお問い合わせください。

発行・問い合わせ

呉地域フィルムコミッション (呉地域観光連絡協議会)

〒737-8509 広島県呉市中央 6 丁目 2-9
TEL 0823-25-3309 FAX 0823-25-7592
E-mail : kankou@city.kure.lg.jp
呉市観光ホームページ「くれナビ」: <http://www.kurenavi.jp/>
フィルムコミッションホームページ : <http://www.kurearea.jp/film/>

NHK広島開局80年ドラマ 広島80

「帽子」

ロケ地 MAP



「広島」発 人間の「生きる誇り」とは?

舞台は、呉、広島、そして東京…

呉市で古ぼけた店を営む帽子作りの老職人と、その家を受け持つ警備員の若者。老人の仕事は減り、最近もの忘れも激しくなりました。一方、若者は仕事で失敗続きです。
自信を失いかけている二人は、ある「胎内被爆者」の女性とお互いが深い関わりをもっていることを知ります。老職人にとっては、兄と妹のように育ち、今は音信不通の初恋の人。若者にとっては自分を捨てた母親です。女性が末期ガンと知り、二人は東京に向かいます。
老職人と若者の思いが交錯する旅…そして女性との再会。「胎内被爆」がもたらした深い心の傷。
それでも必死に生きてきた女性の姿。この再会を通して、老人と若者は、「生きる誇り」を取り戻します。
現代を生きる私たちが見失ってはならないものとは、そして、時代を経て変わることもない生き方とは、それをこのドラマでは問いかけます。NHK 広島放送局が開局 80 年を記念して制作する感動の物語。

あらすじ

軍港の町・呉に、かつて山本五十六連合艦隊司令長官の軍帽を作った帽子店がある。その誇りを受け継ぎ、学生帽を作ってきた職人が春平だ。しかし最近、注文は減り続け、物忘れも多くなった。「ハサミが見当たらない」と警報ボタンを押し、警備員・吾朗を呼びつける毎日だ。
ある日、ふとしたことから、吾朗を捨てた母親が、幼なじみの世津で、今、ガンの末期にあると知る。胎内被爆という重い荷物を抱える世津の兄のような存在だった自分。しかし、最後は支えきれず、世津は春平のもとを去った。その記憶は、今も春平を苦しくさせる。世津が死を前にしていると知り、春平は強引に吾朗を連れて東京に行く。
胎内被爆者として、差別や病気の不安と戦いながら生きてきた世津。しかし、探し当てた世津は意外にも実に幸せそうに暮らしていた。世津は 40 年前の春平との別れの時、春平が作った小さな「水兵帽」を受け取っていた。春平の職人としての「誇り」がこめられた「帽子」。それは、世津にとって辛く苦しい時、自分を支えてくれた大切なものだった。「誇り」を失いかけた春平に、世津はその帽子を見せる。そして、春平の心に再び力がわきあがってくる…

緒形 拳 玉山 鉄二 田中 裕子

作 / 池端 俊策 制作・著作 / NHK 広島放送局
音楽 / めいな Co. 主題歌 / 元 ちとせ (空に咲く花)
制作統括 / 湯澤 克彦 城谷 厚司 演出 / 黒崎 博

〈放送予定〉

2008 年 8 月 2 日 (土) 午後 9 時 ~ 10 時 30 分
(総合テレビ 全国放送)

※番組編成の都合上、放送日時は変更になることがあります。

www.nhk.or.jp/hiroshima/eighty/boushi/